

平成24年度決算関係書類

〔事業報告及び決算報告（財産目録、貸借対照表、損益計算書、利益剰余金処分案及び監査報告書）〕

自：平成24年 4月 1日

至：平成25年 3月 31日

全日本自動車部品卸商協同組合

目 次

平成24年度 事業報告書	1
I. 組合の事業活動の概況に関する事項	1
1. 組合及び組合員をめぐる経済状況	1
2. 共同事業の実施状況	3
II. 組合の運営組織の状況に関する事項	7
1. 総会・理事会・委員会等会議開催	7
2. 組合員に関する事項	18
3. 役員に関する事項	19
4. その他組合の状況に関する重要な事項	19
(別紙1) 役員名簿	21
(別紙2) 賛助会員名簿	22
(参 考) 全日本自動車部品卸商協同組合組織図	24
平成24年度 決算報告書	25
I. 財産目録	26
II. 貸借対照表	27
III. 損益計算書	28
IV. 利益剰余金処分案	30
V. 監査報告書	31

平成24年度事業報告書

自 平成24年4月1日
至 平成25年3月31日

I 活動の概況に関する事項

1. 組合及び組合員をめぐる経済状況

平成24年度の我が国経済状況は、東日本大震災からの復興需要や政策効果の発現等により、夏場にかけて回復に向けた動きが見られた。しかしその後、中国経済の減速、日中経済関係の悪化、欧州金融不安による世界経済の減速懸念、円高状況等を背景として輸出や生産が減少するなど、景気は弱い動きとなり、先行きはますます不透明で、減速感が強まっている状況となった。

このような状況のもと、政権交代に伴う第二次安倍内閣の発足とともに、景気回復への期待を先取りする形で、円高修正が進み、株価も回復し始めている。

こうした状況に対して、新政権は、平成25年1月に「日本経済再生に向けた緊急経済対策」（以下「緊急経済対策」という。）を策定し、被災地の復興、国内景気の浮揚と雇用の改善、世界経済の安定化に寄与する取り組み等、国民生活を守り経済成長につながる実効性ある強力な施策の推進を発表した。本対策による政策効果に加え、世界経済の緩やかな持ち直しが期待されることから、我が国経済は緩やかに回復していくと見込まれる。

さて、昨年の世界自動車市場は、欧州の債務危機による欧州市場の大幅な落ち込みがある一方、中国やアジアなどの新興国市場の成長、さらには米国も1,400万台レベルに回復するなど、堅調に推移した。

一方、国内の自動車市場は、エコカー補助金・エコカー減税の影響が大きく寄与したことから、登録車販売台数は339万台（対前年比26.1%増）、軽自動車販売台数は197.9万台（対前年比30.1%増）、大中型貨物車販売台数は6.9万台（対前年比30.3%増）となり、新車販売台数総合計（自動二輪を除く。）では543.9万台（対前年比27.6%増）となり4年ぶりに500万台を回復した。

また、自動車保有台数（二輪車を除く。）も、平成24年12月末は7,629万台（対前年同月比0.01%増）と微増している。

一方、自動車の平均使用年数は、平成24年は乗用車で12.16年（対前年比0.27年短縮）、軽乗用車で13.20年（対前年比0.59年伸長）、貨物車で12.81年（対前年比0.23年短縮）、軽貨物車で14.69年（対前年比0.46年伸長）となっており、軽乗用車及び軽貨物車以外の乗用車と貨物車は、エコカー補助金とエコカー減税の効果によりいずれも前年より短縮している。

また、自動車の平均車齢は19年連続で延び、平成23年3月末現在において

乗用車は7.74年、貨物車は10.04年、乗合車は10.78年と過去いずれも最高齢となっている。

このように使用年数や車齢が伸びて整備を必要とする自動車が数多く運行されているにもかかわらず、整備関係の規制緩和、品質向上による部品交換需要の減少、共販・部販業者による直販強化、低価格競争による顧客の困り込み、他業種の補修部品市場進出による流通の多様化等の要因が加わり、自動車補修部品市場は極めて厳しい経済環境となってきた。

特に、近年、自動車の補修部品業界はマーケットの成熟による競争激化により、自動車メーカーの汎用部品戦略による直販体制の強化及び低価格化、マーケットの流動化・IT化による異業種からの参入、更には、原材料高騰等に伴う自動車メーカー系列部品販売会社による純正部品の一方的な卸売価格の引上げや保証金積立て要求等、かつてないほどの流通構造の変革に直面している。

この変革に伴う経営上の諸問題に対しては、基本的には部品商が自社の経営戦略を明確にし、自社が目指す方向付けの中でその経営戦略に即した競争力強化のための経営活動（社内業務の効率化、人材育成の強化、取引先への提案営業など顧客満足度経営のマーケティング強化等）を行い対処すべきものであるが、自動車メーカー系部品販売会社との取引条件の適正化、受発注情報システムの改善・構築やその資産保有・管理、リサイクル部品への対応等の事業は、個別企業では対応できないものが多く、地域部品商がそれぞれ知恵を出し合いながら、本組合の組合員全体で地域部品商の経営基盤の強化及び共同事業の取り組みが不可欠である。

そこで本組合は、組合員の経営発展に資する各種の部品（中古部品を含む。）や商材の共同購入・あっせん事業の充実、受発注業務の効率化のために共通互換品番検索システムの充実と受発注システムの構築等の共同事業を積極的に展開し、さらには、組合員の取引先である自動車メーカー系部品販売会社との取引価格及び代金の支払方法等の取引条件改善を図るための懇談会や意見交換等の団体協約事業を直接的に行うことにより、組合員たる部品商の発展と経済的地位の向上に寄与するために、以下に記載する活動を展開した。

2. 共同事業の実施状況

(1) 共同購入又はあっせんに関する事業

この事業は、組合員が需要する次の全需要数量を組合員から委託を受けて、組合が購入すること又は組合員に対して新商品・新商材等の紹介・あっせんを行うことにより実施した。

①共同購入事業（台湾製優良ボディーパーツを共同購入）

品目	購買企業数	購買高	手数料率	手数料高
①台湾製優良ボディーパーツ	延べ14社	972.6千円	1社の月購買高につき4%	40,527円
合計	—	—	—	40,527円

②購入あっせん事業

イ. E一分岐タップは平成24年2月から実施中。ロ. 自動車中古部品は平成25年2月から実施中。ハ. PM, NS, RCオプションは平成25年3月から実施中。

商品名	購買企業数	購買高	手数料率	手数料高
①E一分岐タップあっせん	延80社	1,885千円	1社の月売上高につき5%	530千円
②中古部品あっせん	延17社	214千円	1社の月売上高につき3%	0千円
③PM・NS, RCオプションあっせん	—	0千円	導入売上高の2%及びあっせん広告協力手数料	3,150千円
合計	—	—	—	3,680千円

③なお、共同購買委員会では、業務用パソコンの共同購入について平成25年度から実施することを決定するとともに、オイルや車両リフト等の共同購入・あっせん商材について実施の検討を行った。

(2) 共同販売促進キャンペーンに関する事業

この事業は、自動車の部品・用品の販売促進を図るため、全国統一のキャンペーン事業を実施する予定で部品メーカー等と協議ちゅうであり、平成25年度事業へ繰越実施とした。

(3) WEB共通互換品番検索システムに関する事業

この事業は、組合員が部品の互換品番検索を行うために必要とする「共通互換品番検索システム事業」の運用を実施する。

	利用企業数	利用拠点数	利用料	利用料収入
共通互換品番検索システム事業	286企業	512拠点	1拠点につき ・組合員は月額 1,050円 ・員外者は月額 5,250円	5,432.7千円

- ・本「互換品番検索システム事業」の利用申込者及び利用拠点数が、平成24年7月から急激に増加し、平成24年度の追加利用申込企業が83社（前年度末203社）、245拠点（前年度末267拠点）の増加となった。
- ・データ入力報奨制度を設けて、組合員の協力を得てデータ蓄積量が約5万5千件増加した、
- ・互換品番検索システムの保守管理は、システム開発を行った会社に委託した。
- ・IT推進委員会にて、共通互換品番検索システムの改善に努めるとともに、互換システムの有効活用方法に係る事例コンテストを実施し、未利用組合員に対する普及PRに努めた。また、OEM生産されているメーカー別の自動車リストを作成し、ホームページの組合員ルームに掲載して各組合員による互換データ入力を募集した。
- ・互換品番検索システムの付属システムとして受発注システムの開発を実施中

(4) 自動車部品・用品の流通に関する調査・研究事業

この事業は、組合員の取り扱う自動車部品・用品の取引実態調査等を行い、組合員の取引先との取引適正化及び効率化を図るために、次の調査を平成24年3月調査票を配布実施した。なお、調査票の回収率を高めるため調査・集計は平成24年度の4月～6月まで延長し作成した。

調査項目	調査対象	時期	費用
部品の取引実態調査事業	全組合員	3月～6月実施	377.4千円
組合員の企業実態調査	全組合員	3月～6月実施	377.4千円

(5) 純正部品販売会社との団体交渉及び取引改善事業について

- ①【部販・共販との取引を適正化するため、取引基本契約書の統一契約書の

配布と経済産業省が作成した自動車補修産業の未来ビジョンに記載されている「自動車補修部品適正取引ガイドライン」の普及について】

純正部品販売会社(部販・共販)との団体交渉及び取引改善事業を効果的に行うために、まず、経済産業省が作成した「自動車補修産業の未来ビジョンの自動車補修部品適正取引ガイドライン」に基づいて作成した「取引基本契約書」をホームページの組合員ルームに掲載し、かつ、全組合員に配布するとともに、「自動車補修部品適正取引ガイドライン」の解説記事を全部協プライムニュースに8回掲載した。

②【自動車メーカーと純正部品販売会社との懇談会開催等】

組合員の取引先のメーカー系自動車部品販売会社との間に純正部品に関する取引条件の改善を図るため、補修部品の流通問題について、以下の自動車メーカー及び純正部品販売会社と懇談会を実施し意見交換を行った。

(イ) 日産自動車(株)との懇談会

- ・実施：平成24年11月22日(木)、横浜：日産自動車本社会議室
- ・テーマ：①日産自動車の補修部品供給について、②全日本自動車部品卸商協同組合の設立概要について等

(ロ) トヨタ自動車(株)との懇談会

- ・実施：平成24年12月17日(月)、名古屋：トヨタ本社会議室
- ・テーマ：①トヨタ自動車(株)の補修部品供給について、②全日本自動車部品卸商協同組合の設立概要について等

(ハ) 三菱自動車ロジテクノ(株)(三菱自動車部品販売(株)の吸収会社)との懇談会

- ・実施：平成25年1月31日(木)、横浜戸塚：三菱自動車ロジテクノ(株)部品販売部会議室
- ・テーマ：①三菱自動車ロジテクノ(株)の補修部品供給について、②全日本自動車部品卸商協同組合の設立概要について等

(ニ) マツダパーツ(株)との懇談会

- ・実施：平成25年2月28日(木)、広島市：マツダパーツ(株)本社会議室
- ・テーマ：①マツダパーツ(株)の補修部品供給について、②全日本自動車部品卸商協同組合の設立概要について等

(ホ) スズキ(株)との懇談会

- ・実施：平成25年3月19日(火)、浜松市：スズキ株本社会議室
- ・テーマ：①スズキ(株)の補修部品供給について、②全日本自動車部品卸商協同組合の設立概要について等

③【東京日野自動車(株)への要望書提出】

埼玉県地域の組合員の取引先である東京日野自動車(株)へ「基本取引契約書締結と仕切り価格問題について」懇談会開催を平成25年3月29日に

申し入れを行った。

④ 【部・共販会社との取引条件変更等の問題対応について】

以下の部・共販会社との取引条件変更等の問題について、「自動車補修部品適正取引ガイドライン」の作成に携わった日比谷法律事務所の弁護士等に対応方を相談し、又は、相談を継続中。

- (イ) 三菱ふそうトラック・バス（株）の法令遵守誓約書について
- (ロ) 九州、近畿及び東海地区の日産部販（株）の抱き合わせ販売問題
- (ハ) マツダパーツ（株）の仕切り価格改定問題
- (ニ) 3月13日に発生した「スズキ(株)の取引停止問題」について
- (ホ) 東京日野自動車（株）の基本取引契約書締結と仕切り価格問題について

(6) 教育・情報の提供に関する事業

① 研修会（講習会）の開催

京都府自動車部品商組合の要望を受けて、中小基盤整備機構の委託を受けて「中小企業会計啓発・普及セミナー」を平成24年10月26日に実施した（参加者28人）。

② 情報提供事業

(イ) 全部協プライムニュースの発行

組合員が取り扱う自動車部品の流通等に関する情報を収集し、「全部協プライムニュース号」を毎月作成したうえ、メール便にて全組合員に配信した。なお、メールアドレスを登録して頂けない組合員には郵送にて配布とした。

- ・機関誌名：「全部協プライムニュース」
- ・定期発行：平成24年4月25日号から毎月発行済

(ロ) 全部協ホームページの作成及び運用

全部協ホームページを開設し、組合員に「組合員ルームのID・パスワード」を配布するとともに、当該組合員ルームに以下の事項に関する情報提供を掲載した。

- ・流通委員会で作成した「取引基本契約書」
- ・経済産業省が作成した自動車補修産業の未来ビジョンに記載されている「自動車補修部品適正取引ガイドライン」
- ・自動車メーカーや純正部品販売会社との懇談会に関する情報
- ・「共同購買事業の実施内容」に関する情報提供
- ・「共通部品検索システム事業」の利用方法について
- ・機関誌「全部協プライムニュース」
- ・役員会・委員会活動等の情報提供等

(7) 組合員の福利厚生に関する事業

福祉共済事業として保険会社の団体保険事業を実施

- ① 平成24年9月1日から組合員及び従業員の福利厚生のため、「災害保障特約付き定期保険及び医療保障保険事業」を平成24年度も継続して実施。
(平成23年9月1日～平成24年8月31日の決算報告)
 - ・災害保障特約付き定期保険：
加入組合員：155社（前年度161社）、被保険加入者1,657人、総保険契約高：48億6千4百万円、保険料掛金：28,267千円、保険金支払給付：3件7,700千円、配当金：11,153千円
 - ・医療保障（団体扱い）保険：
加入組合員：18社、被保険加入者数：120人、保険料掛金2,089千円、保険金支払給付：417千円、配当金：356千円
- ② 組合員の取引上発生する損害を補完する「PL保険事業」を継続実施。
(平成24年2月1日～平成25年1月31日の決算報告)
 - ・加入組合員：82社（前年度82社）
 - ・掛金保険料：4,107千円（前年度4,209千円）

II 組合の運営組織の状況に関する事項

1. 総会、理事会及び委員会等会議

(1) 会議の開催状況

第1回 通常総会	1回
理事会	6回
総務委員会	4回
共同購買委員会	4回
IT推進委員会	4回
購買・IT合同特別委員会	2回
流通問題委員会	3回

(2) 第1回総会

- ・日時：平成24年5月28日（月）14：30～16：50
- ・場所：東京・「ホテルラングウッド」
- ・出席者：・組合員総数：457人 ・開催成立定足数：229人
 - ・出席者数：248人（出席者内訳：本人出席会員43人、委任状出席52人、書面議決提出出席153人）

- ・議 題：①平成 23 年度事業報告及び決算報告（財産目録、貸借対照表、損益計算書及び剰余金処分案）の承認について
- ②平成 24 年度の事業計画並びに収支予算決定の承認について
- ③平成 24 年度の経費（組合費）の賦課及び徴収方法の決定の承認について
- ④理事及び監事の報酬決定の承認について
- ⑤任期満了に伴う役員を選出について
- ⑥行政庁への報告申請等に伴う字句の一部修正委任の承認について

(3) 理 事 会

① 第 5 回理事会

- ・日 時： 平成 24 年 4 月 24 日（火） 13：00～17：00
- ・場 所： 東京・新橋・「ニュー新橋ビル地下 2 階ホール会議室」
- ・出席者：○理 事 16 名：
 - 新戸部理事長、前田副理事長、宮田理事、尾暮理事、佐藤理事、森川理事、藤木理事、小山理事、山下理事、矢野理事、森下理事、上島理事、井上(吉)理事、井上(忠)理事、木下理事、船場専務理事
- 監 事 2 名：永井監事、平尾監事
- 欠席理事(書面議決出席) 3 名：坂井理事, 北垣内理事, 後藤理事

・議 題：

- ①平成 23 年度事業報告書（案）及び決算報告書（案）について
- ②平成 24 年度事業計画書（案）及び収支予算書（案）について
- ③組合員の加入(2 社)及び脱退(6 社)の承認について
- ④賛助会員加入(1 社)の承認について
- ⑤推薦会議による次期役員候補者の推薦報告について
- ⑥その他
 - ・純正部品販社からの取引条件変更等問題発生時の各地区対応について
 - ・スズキ自販近畿と大阪の部品商との覚書について
 - ・全日本自動車部品卸商協同組合の設立宣言について
 - ・全部協の組織強化のための提言について
 - ・平成 24 年度部品流通問題調査委員会事業計画について

② 第 6 回理事会（第 1 回通常総会時）

- ・日 時： 平成 24 年 5 月 28 日(月) 14：30～16：50
- ・場 所： 東京・日暮里・「ホテル・ラングウッド」
- ・出席者：○理 事 18 名：

新戸部理事、前田副理事、宮田理事、佐藤理事、森川理事、坂井理事、藤木理事、小山理事、山下理事、矢野理事、森下理事、上島理事、北垣内理事、井上理事、平尾理事、平山理事、高見理事、船場理事

○監事 2名：篠原監事、松尾監事

○欠席理事（書面議決出席）1名：尾暮理事

・議題：代表理事、副理事長及び専務理事の互選

（理事長新戸部八州男，副理事長前田祐一，専務理事船場透を選出）

③ 第7回理事会（書面議決）

・日時：平成24年8月17日（金）

・議題：（1）第1号議案 組合員の加入・脱退の承認について

・新規加入：8社、脱退3社、・理事全員賛成

（2）第2号議案 賛助会員の加入承認について

・賛助会員加入2社、・賛成理事16人、反対2人、保留1人

④ 第8回理事会

・日時：平成24年10月10日（水）13：00～16：50

・場所：東京・新橋・「ニュー新橋ビル地下2階ホール会議室」

・議題：（1）平成24年度事業遂行状況報告及び予算遂行状況報告について

（2）各委員会活動報告について

（3）組合員の加入5社及び脱退2社の承認について

（4）互換品番システムの利用方法の変更と員外利用制限について

（5）定款変更及び諸規程の制定について

・「従業員表彰規程」の制定について

・現在総務委員会で検討している「役員の定数と選出方法の見直し」、「総代制の採用」、「ブロック協議会制定及び支部設置問題」に伴う定款変更について

（6）その他

⑤ 第9回理事会

・日時：平成25年1月23日（水）13：00～16：50

・場所：東京・新橋・「ニュー新橋ビル地下2階ホール会議室」

・議題：（1）組合員加入5社及び法定脱退2社の承認について

（2）賛助会員加入の承認について

（3）自動車リサイクル部品の購入あっせん事業承認について

（4）「PM・NS・RCオプション」のあっせん事業承認につ

いて

(5) 定款及び委員会規約の一部改正について

- ・「役員の数と選出方法の見直し」、「総代制の採用」、「ブロック協議会設置制度及び支部設置制度」、「役員・委員長の任期 及び選出等に関する内規」に伴う定款変更について
- ・委員会規約の見直し

(6) 平成24年度事業遂行状況報告について

(7) その他「優良従業員表彰」報告について

⑥ 第10回理事会(書面議決)

- ・日 時：平成25年3月25日
- ・議 題：(1) 組合員の新規加入の承認について
 - ・新規加入：9社、脱退2社、・理事全員賛成

(4) 委 員 会

【総務委員会】

① 第1回総務委員会

- ・日 時：平成24年4月18日(水) 11:15~16:30
- ・場 所：東京・上野：全部協会議室
- ・出席者：新戸部理事長、前田副理事長、尾暮委員(北海道)、佐藤委員(宮城)、坂井委員(新潟)、押川委員(岐阜)、矢野委員(滋賀)、中西委員(岡山) 計8名
- 事務局出席：船場専務理事、赤坂邦雄
- (欠席者) 斉藤委員(福岡)
- ・議 題：

- (1) 委員長及び副委員長の選任について
- (2) 平成23年度事業報告(案)及び決算報告(案)について
- (3) 平成24年度事業計画(案)及び収支予算(案)について
- (4) 組合の運営及び財政基盤について
- (5) 組合への加入・脱退企業について
- (6) その他

② 第2回総務委員会

- ・日 時：平成24年9月6日(木) 11:15~16:30
- ・場 所：東京・上野：全部協会議室
- ・出席者：新戸部理事長、前田副理事長、尾暮委員(北海道)、佐藤委員(宮城)、坂井委員(新潟)、押川委員(岐阜)、中西委員(岡

山)、齊藤委員(福岡) 計8名
事務局出席: 船場専務理事、赤坂邦雄
(欠席者) 矢野委員(滋賀)

・議題:

- (1) 役員(副理事長及び理事)の定数及び選出方法の見直しについて
- (2) 総代制の採用について
- (3) ブロック制度と支部の設置について
- (4) 組合の運営及び財政基盤(賦課金の見直し)について
- (5) 加入金及び加入手数料について
- (6) その他

③ 第3回総務委員会

・日時: 平成24年12月12日(水) 11:15~16:30

・場所: 東京・上野: 全部協会議室

・出席者: 新戸部理事長、前田副理事長、尾暮委員(北海道)、佐藤委員(宮城)、坂井委員(新潟)、押川委員(岐阜)、中西委員(岡山)、計7名

事務局出席: 船場専務理事、赤坂邦雄

(欠席者) 矢野委員(滋賀)、齊藤委員(福岡)

・議題: (1) 従業員表彰決定について

(2) 理事会に上程する組合員及び賛助会員加入について

(3) 役員(副理事長及び理事)の定数及び選出方法等の見直しについて

(4) 総代会制度の採用について

(5) ブロック制度と支部の設置方法について

(6) 加入金徴収及び加入手数料徴収について

(7) 役員・委員長の任期及び選出等に関する内規案について

(8) その他

④ 第4回総務委員会

・日時: 平成25年3月13日(水) 11:15~16:30

・場所: 東京・上野: 全部協会議室

・出席者: 新戸部理事長、前田副理事長、尾暮委員(北海道)、佐藤委員(宮城)、坂井委員(新潟)、押川委員(岐阜)、中西委員(岡山)、矢野委員(滋賀)、齊藤委員(福岡) 計9名

事務局出席: 船場専務理事、赤坂邦雄

・議題: (1) 理事会に上程する組合員の加入・脱退の承認について

(2) 前回(第3回)委員会及び第9回理事会で検討となっ

た総代及び役員（副理事長及び理事）の定数及び選出方法等について

- (3) 総代会制、ブロック制度と支部制について
- (4) 平成24年度事業遂行状況報告、決算見込について
- (5) 平成25年度事業計画について
- (6) その他

【共同購買委員会】

① 第1回共同購買委員会

- ・日時：平成24年4月19日（火）11：15～16：30
- ・場所：東京・上野：全部協会議室
- ・出席者：新戸部理事長、山下委員長（理事・愛知）、平尾副委員（福岡）、中谷委員（北海道）、吉田委員（岩手）、稲熊委員（埼玉）、能勢委員（静岡）、五島委員（愛知）、森下委員（大阪）、吉川委員（広島）の計10名

事務局：船場専務理事、赤坂邦雄

- ・議題：(1) 優良ボディーパーツ（YBP）について
- (2) 共同購買基本協定書について
- (3) 「e一分岐タップ」について
- (4) KIXX（キックス）オイルについて
- (5) その他（購買品目及びあっせん品目の申し入れ等）

② 第2回共同購買委員会

- ・日時：平成24年7月26日（木）11：15～16：00
- ・場所：東京・上野：全部協会議室
- ・出席者：新戸部理事長、山下委員長（理事・愛知）、平尾副委員（福岡）、中谷委員（北海道）、吉田委員（岩手）、稲熊委員（埼玉）、五島委員（愛知）、森下委員（大阪）の計8名

事務局：船場専務理事、赤坂邦雄

（欠席者）：能勢委員（静岡）、吉川委員（広島）

- ・議題：(1) 優良ボディーパーツ（YBP）の価格変動等について
- (2) あっせん販売の手数料及び販売促進協力費に関する賛助会員からの申し入れについて
- (3) 購買事業に関する受発注・会計処理システム構築について
- (4) 「e一分岐タップ」の販売実績等について
- (5) エアフィルター及びブレーキメンテナンスの販売促進キャンペーン事業について
- (6) その他

③ 第3回共同購買委員会

- ・日 時：平成24年10月11日（木） 11：15～16：00
- ・場 所：東京・上野：全部協会議室
- ・出席者：新戸部理事長、山下委員長（愛知）、平尾副委員（福岡）、中谷委員（北海道）、吉田委員（岩手）、稲熊委員（埼玉）、能勢委員（静岡）、五島委員（愛知）、森下委員（大阪）、吉川委員（広島）の計10名
（オブザーバー）：北垣内IT委員長（広島）
事務局：船場専務理事、赤坂邦雄
- ・議 題：（1）スター電機製造（株）の商品紹介（森下委員の提案）
（2）共同購買委員会での商品取り扱い基準の制定について
（3）優良ボディーパーツ（YBP）の取扱について
（4）「e-分岐タップ」について
（5）キックスジャパンのオイル取扱について
（6）エアフィルター及びブレーキメンテナンスの販売促進キャンペーン事業について
（7）その他

④ 第4回共同購買委員会及び購買・IT合同特別委員会共催

- ・日 時：平成25年2月21日（木） 11：15～16：00
- ・場 所：東京・上野：全部協会議室
- ・出席者：新戸部理事長、山下委員長（愛知）、平尾副委員（福岡）、中谷委員（北海道）、吉田委員（岩手）、稲熊委員（埼玉）、能勢委員（静岡）、五島委員（愛知）、森下委員（大阪）、吉川委員（広島）、北垣内IT委員長（広島）、木下IT副委員長（熊本）の計12名
事務局：船場専務理事、赤坂事務局長
- ・議 題：（1）フィルターエレメントキャンペーンへ対応・取組み状況
（2）ビッグウェーブRDS紹介・普及案内進捗状況
（3）共同購買受発注システム検討進捗状況
ソリッド（株）による受発注システムのプレゼン
（4）YBP販売状況と今後の対応
（5）「e-分岐タップ」販売状況と問屋筋ルート拡販の影響
（6）次年度事業計画について（意見交換）
 - ・パソコンの共同購入（FUJITSUのプレゼン）について
 - ・あっせん事業（自動車リース事業者への共同販売）について
（7）その他

【購買・IT合同特別委員会】

① 購買・IT合同専門委員会

- ・日時：平成24年8月27日（月）13：00～17：00
- ・場所：東京・上野：全部協会議室
- ・出席者：（全部協側）：新戸部理事長、山下購買委員長、平尾購買副委員長、稲熊購買委員、北垣内IT委員長、木下IT委員
（ブロードリーフ）：小島明執行役員事業本部長、服部浩人執行役員事業本部
（ビックウェーブ）：森川信也取締役運営グループ担当（事務局出席）船場専務理事、赤坂事務局員
- ・議題：(1) あっせん販売の手数料及び販売促進協賛金協力について
(2) 「ブロードリーフのパーツステーション・システム」及び「ビックウェーブの販売システム」などの外部システムを活用して、共同購買事業に係る売掛金回収システムを構築する方法について
(3) 上記2社以外の第三者の資金回収システムについて

② 購買・IT合同専門委員会

- ・日時：平成24年12月19日（水）13：00～17：00
- ・場所：東京・上野：全部協会議室
- ・出席者：（全部協側）：新戸部理事長、山下購買委員長、平尾購買副委員長、稲熊購買委員、北垣内IT委員長、木下IT委員
（ブロードリーフ）：小島明執行役員事業本部長、藤崎PM推進部長
（ビックウェーブ）：森川信也取締役運営グループ担当（事務局出席）船場専務理事、赤坂事務局員
- ・議題：(1) ビックウェーブの中古部品販売事業の取扱いについて
 - ・ビックウェーブの中古部品販売事業は、あっせん事業として、平成25年2月から実施することとした。(2) ブロードリーフの製品「PM. NS. RCオプション」の販売協力と購入あっせんについて
 - ・ブロードリーフの製品「PM. NS. RCオプション」の販売促進協力事業と「PM. NS. RCオプション」機器の導入支援事業については、あっせん事業として実施することとした。

【IT推進委員会】

① 第1回IT推進委員会

- ・日時：平成24年6月27日（火）11：15～16：40
- ・場所：東京・上野：全部協会議室
- ・出席者：新戸部理事長、木下委員長（熊本）、宮田委員（北海道）、新井委員（群馬）、鈴木委員（愛知）、上島委員（兵庫）、北垣内委員（広島）、竹之下委員（宮崎）、稲熊委員（購買委員会委員）の計9名

事務局：船場専務理事、赤坂邦雄

（欠席者）水上委員（福島）

- ・議題：（1）委員長の辞任と新委員長及び副委員長選出について
- （2）共同購買事業での売掛金回収システム（案）の作成について
- （3）「中小企業活路開拓補助事業」不採択への対応について
- （4）共通互換品番検索システムの有効利用コンテスト結果とその利用について
- （5）共通互換品番検索システムの入力報奨について
- （6）「知恵袋作戦」の実施方法について
- （7）その他

② 第2回IT推進委員会

- ・日時：平成24年8月28日（火）11：15～16：00
- ・場所：東京・上野：全部協会議室
- ・出席者：新戸部理事長、木下委員長（熊本）、宮田委員（北海道）、新井委員（群馬）、鈴木委員（愛知）、上島委員（兵庫）、北垣内委員（広島）、竹之下委員（宮崎）、稲熊委員（部品流委員会委員）の計9名、事務局出席：船場専務理事、赤坂邦雄

（欠席者）水上委員（福島）

- ・議題：（1）委員長及び副委員長の選出について
- （2）「WEB互換品番検索システム」の今後の対応について
- （3）「知恵袋作戦」の実施方法について
- （4）第1/四半期の互換品番検索システムデータ入力者報償について
- （5）ホームページ改訂について
- （6）共同購買の受発注システム検討について
- （7）組合員部品商コード番号を設けることについて
- （8）その他

③ 第3回IT推進委員会

- ・日時：平成24年12月3日（月）11：15～16：00

- ・場 所：東京・上野：全部協会議室
- ・出席者：新戸部理事長、北垣内委員長(広島)、宮田委員(北海道)、水上委員(福島)、新井委員(群馬)、鈴木委員(愛知)、上島委員(兵庫)、木下副委員長(熊本)、竹之下委員(宮崎)、稲熊委員(購買委員会委員) の計10名、
事務局出席：船場専務理事、赤坂邦雄
- ・議 題：(1)「WEB 互換品番検索システム」の今後の対応について
 - ・WEB 互換品番検索の利用方法変更
 - ・優良部品データ入力について
- (2)「知恵袋作戦」の実施方法について
- (3)OEM車両データ作成委託料とそのデータ活用について
- (4)共同購買事業受発注決済システム検討状況について
- (5)「共通互換品番検索システム事業規約」の改定について
- (6)共通互換品番検索システムへのデータ入力奨励について
- (7)ホームページの改訂について
- (8)第2/四半期の互換品番検索システムデータ入力者報償について

④ 第4回IT推進委員会

- ・日 時：平成25年3月26日(火) 11:15~16:00
- ・場 所：東京・上野：全部協会議室
- ・出席者：北垣内委員長(広島)、木下副委員長(熊本)、水上委員(福島)、新井委員(群馬)、鈴木委員(愛知)、上島委員(兵庫)、竹之下委員(宮崎)の計7名、
欠席者：新戸部理事長、宮田委員(北海道)
事務局出席：船場専務理事、赤坂邦雄
- ・議 題：(1)「WEB 互換品番検索システム」の今後の対応について
 - ・WEB 互換品番検索へのYBP部品データ入力について
 - ・優良部品データ入力について
- (2)「知恵袋作戦」の実施方法について
- (3)ホームページの改訂について
- (4)共通互換品番検索システムへのデータ入力奨励について
- (5)第3/四半期の互換品番検索システムデータ入力者報償について
- (6)その他

【部品流通問題調査委員会】

① 第1回流通問題委員会

- ・日 時：平成24年8月23日（水）11：15～16：30
- ・場 所：東京・上野：全部協会議室
- ・出席者：新戸部理事長、前田委員長（副理事長・長野）、柴田委員（北海道）、佐藤（美）委員（茨城）、小山委員（石川）、池本委員（大阪）、松尾委員（長崎）の計7名
事務局出席：船場専務理事、赤坂邦雄
（欠席者）井上（吉）委員（愛媛）
- ・議 題：（1）「組合員の基礎統計調査」及び「部品商の取引実態調査」結果について
（2）部・共販会社との取引条件変更等問題発生事例報告の対応について
（3）「自動車補修部品適正取引ガイドラン」の普及徹底について
（4）部・共販会社との取引条件変更に関する改善交渉のために、モデル地域又はモデル組合員を設定することについて
（5）部・共販会社との基本取引契約、団体協約締結事業の進め方について
（6）委員会名称の変更について

② 第2回流通問題委員会

- ・日 時：平成24年11月15日（木）11：15～16：30
- ・場 所：東京・上野：全部協会議室
- ・出席者：新戸部理事長、前田委員長（副理事長・長野）、柴田委員（北海道）、佐藤（美）委員（茨城）、小山委員（石川）、池本委員（大阪）、松尾委員（長崎）の計7名
事務局出席：船場専務理事、赤坂邦雄
（欠席者）井上（吉）委員（愛媛）
- ・議 題：（1）自動車メーカー及び純正部品販社との懇談会について
（2）三菱自動車部品販売（株）の三菱自動車ロジテクノ（株）への合併問題について
（3）部・共販会社との取引条件変更等問題発生事例報告の対応について
 - ・日産部販九州及び日差部販近畿との交渉経緯について
 - ・三菱ふそうトラック・バス（株）の法令遵守誓約書問題
 - ・スズキ自販近畿及び各地のスズキ自販の保証金増額問題
 - ・マツダパーツ（株）の仕切り価格改定問題
- （4）「自動車補修部品適正取引ガイドラン」の普及徹底について
（5）部・共販会社との基本取引契約、団体協約締結事業の進め方について
（6）委員会名称の変更について

③ 第3回流通問題委員会

- ・日 時： 平成25年2月22日（金）11：15～16：30
- ・場 所： 東京・上野：全部協会議室
- ・出席者：新戸部理事長、前田委員長（副理事長・長野）、柴田委員（北海道）、佐藤（美）委員（茨城）、小山委員（石川）、池本委員（大阪）、井上（吉）委員（愛媛）、松尾委員（長崎）の計8名
事務局出席：船場専務理事、赤坂邦雄
- ・議 題：（1）マツダパーツレス率改訂問題弁護士相談報告と2月28日広島懇談会について
（2）日産部販九州のレス率改訂の動きについて
（3）三菱自動車ロジテクノとの懇談会報告と今後の方策
（4）スズキ自販青森の保証金超過時出荷停止問題及び3月19日のスズキ懇談会について
（5）プライムニュース「前払金方式と保証金据置との必要資金比較」について
（6）地域部品商基礎統計調査及び取引実態調査の実施について
（7）平成25年度事業計画について
（8）任期満了に伴う委員長、副委員長改選について
（9）その他

2. 組合員に関する事項

（1）組合員数及び異動

① 平成24年4月1日組合員数	457社
② 平成24年度加入承認者数	20社
③ 平成24年度法定脱退(4社)及び脱退予告者(6社)数	▲11社
④ 平成24年度加入承認取り消し	▲1社
⑤ 平成25年3月31日の組合員数 (①+②-③-④)	465社

（2）組合員の出資金払込み状況

① 平成24年3月31日組合員数：	457社619口：30,950,000円
② 平成24年度出資払込済新組合員数：	19社19口：950,000円
③ 平成25年3月31日脱退者及び持分払戻口：	11社▲12口：▲600,000円
④ 平成25年3月31日出資金残高(①+②-③)：	465社626口：31,300,000円

(3) 組合員の賦課金払込み状況

① 賦課金払込済み組合員 476 社 :	27,775,000 円
② 賦課金未納者(下期分未納 5 社、年間分未納 1 社) :	210,000 円

(4) 共通互換品番検索システム利用料払込状況

① 組合員 262 社 483 拠点の利用料 :	4,499,250 円
② 賛助会員 7 社 11 拠点の利用料 :	72,450 円
③ 員外者 17 社 18 拠点の利用料 :	861,000 円
合計 286 社 512 拠点	5,432,700 円

3. 役員に関する事項

(1) 役員異動 (第 1 回通常総会時役員改選)

	平成 23 年度末、	退任、	重任又は新任、	平成 24 年度末
理事長	1	1	1	1
副理事長	1	1	1	1
専務理事	1	1	1	1
理事	16	16	16(うち新任 3)	16
監事	2	2	2(うち新任 2)	2

(2) 役員名簿 : 役員名簿は、別紙 1 参照のこと。

4. その他組合の状況に関する重要な事項

(1) 賛助会員の加入状況

賛助会員名簿は、別紙 2 参照のこと。

(2) 他の団体への加入

組合の運営及び組合員の事業展開に寄与すると認められる以下の 3 団体に加入した。

- ① 全国中小企業団体中央会、
- ② 一般社団法人自動車会議所
- ③ 日本自動車整備振興会連合会

(3) 外部会議参加

自動車業界の情報・収集のため以下の会議に参加した。

- ・自動車関係団体自動車部品・用品連絡会議 6回
- ・経済産業省自動車課所管自動車団体連絡会議 10回

(4) 官庁申請事項等

- ・平成24年5月31日 国税局上野税務署及び東京都税務事務所に法人税・事業税及び消費税の確定申告書を提出・受理
- ・平成24年6月8日 東京法務局台東出張所に事業協同組合変更登記申請書を提出
- ・平成24年6月10日 東京法務局台東出張所より変更登記完了証明書受理
- ・平成24年6月11日 経済産業大臣あてに平成23年度決算関係書類届出書を提出・受理
- ・平成24年6月11日 経済産業大臣あてに役員変更届出書を提出・受理
- ・平成25年3月26日 国税局上野税務署に消費税課税事業者届出書提出・受理

(別紙1)

全日本自動車部品卸商協同組合役員名簿

平成25年3月31日

役職名	地区	氏名	会社名
理事長	青森	新戸部 八州男	(株)フジモーターズ
副理事長	長野	前田 祐一	上高地自動車(株)
専務理事		船場 透	員 外
理 事	北海道	宮田 正昭	(株)宮田自動車商会
〃	北海道	尾暮 敏雄	長尾部品(株)
〃	宮城	佐藤 徹	(株)佐藤部品
〃	埼玉	森川 等	森川部品(株)
〃	新潟	坂井 泰介	(株)新潟テニス
〃	愛知	山下 藤雄	(株)交輪社
〃	富山	藤木 演文	(株)藤木自動車商会
〃	石川	小山 博司	(株)小山商会
〃	大阪	森下 辰彦	(株)森下商会
〃	滋賀	矢野 明	(有)矢野自動車部品商会
〃	兵庫	上島 博幸	(有)上島商会
〃	広島	北垣内 美彦	(株)大成部品
〃	愛媛	井上 吉紀	(株)栄光部品
〃	福岡	平尾 憲二	(株)平尾自動車商会
〃	熊本	平山 正也	(株)三栄輪業
〃	宮崎	高見 建三	(有)高見部品商会
監 事	群馬	篠原 秀樹	群馬自動車用品(株)
〃	長崎	松尾 徳一	(有)松尾部品商会

【役員数】 理事数 (定款の定数は16人以上21人以内) : 19人

監事数 (定款の定数は2人又は3人) : 2人

合計 : 21人

(別紙2)

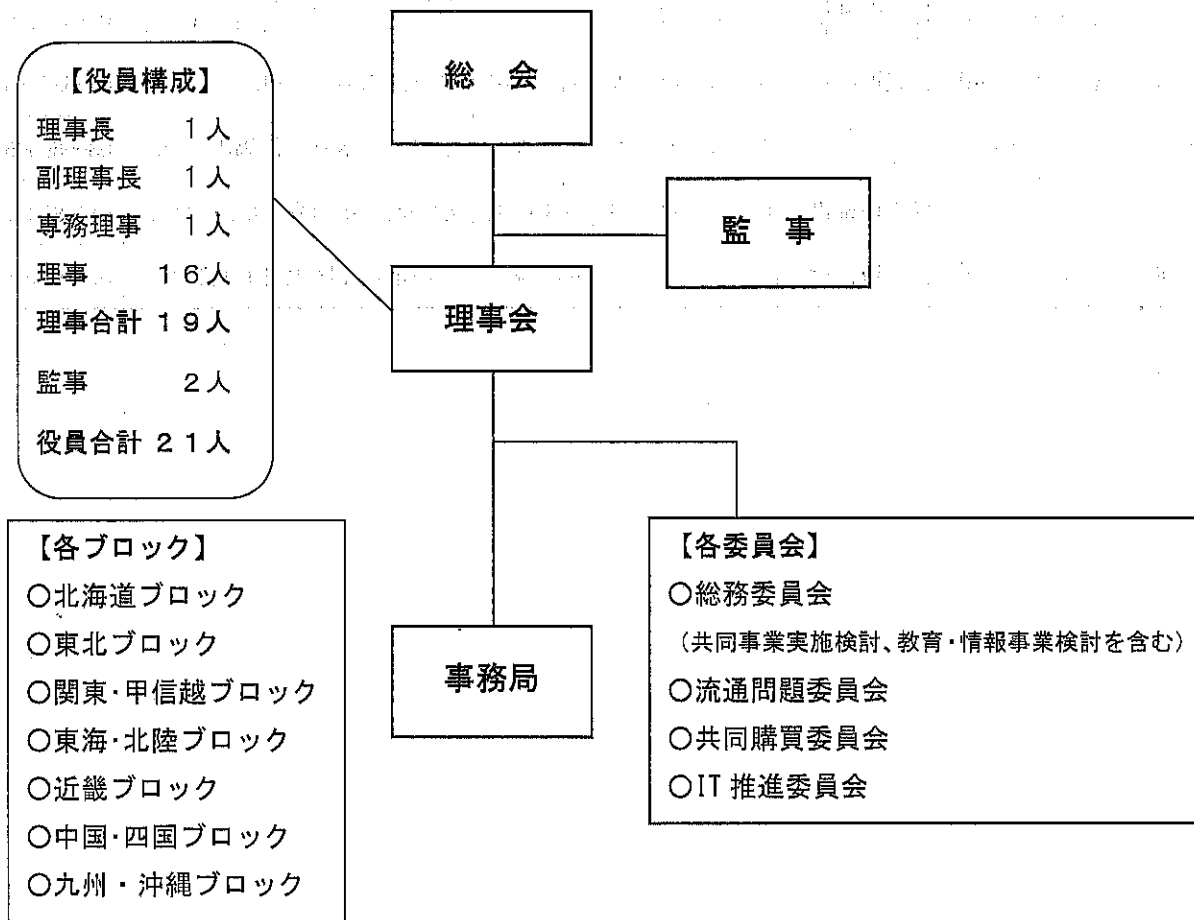
賛助会員名簿

会社名	代表者	〒	住所	T E L
日発販売(株)	取締役社長 齋藤哲夫	135-0051	江東区枝川2-13-1	03-5690-3011
辰巳屋興業(株)	取締役社長 樋口芳	466-8711	名古屋市昭和区白金3-20-15	052-882-8501
S P K (株)	取締役社長 轟富和	553-0003	大阪市福島区福島5-5-4	06-6454-2400
(株)ブロードリーフ	代表取締役社長 大山堅司	140-0002	品川区東品川4-13-14	03-5781-3100
(株)ビッグウェーブ	代表取締役 服部厚司	497-0005	愛知県あま市七宝町伊福 鍛冶屋前58	052-441-7502
ヤマト自動車(株)	代表取締役社長 西口茂樹	577-0012	東大阪市長田東1-3-47	06-6785-3463
大和産業(株)	代表取締役 丸山和重	046-0082	大田区池上8-18-9	03-5748-7521
一般社団法人日本自動車会議所	会長 豊田章一郎	105-0012	港区芝大門1-1-30	03-3578-3880
エンパイヤ自動車(株)	代表取締役 秋葉幸久	104-0032	中央区八丁堀2-23-1	03-3555-6000
日新自動車(株)	代表取締役 瀬倉久敏	553-0003	大阪市福島区福島5-5-2	06-6458-4401
ミヤコ自動車工業(株)	代表取締役社長 坂森正信	105-0003	港区西新橋2-13-6	03-3591-2271
昭和自動車工業(株)	取締役社長 豊浦福夫	553-0003	大阪市福島区福島7-18-20	06-6458-1821
東海自動車(株)	代表取締役社長 石戸六男	105-0014	港区芝3-12-13	03-3455-0214
みづほ自動車興業(株)	代表取締役社長 松村正史	101-0031	千代田区東神田2-1-3	03-3863-1111
明治産業(株)	取締役社長 竹内真哉	107-0052	港区赤坂1-1-12	03-5563-8855
(株)新生商会	代表取締役 小林昭順	105-0001	港区虎ノ門3-19-13	03-3433-1101
日本特殊陶業(株)	取締役社長 尾堂真一	467-8525	名古屋市瑞穂区高辻町14-18	052-872-5915
日東工業(株)	代表取締役社長 溝呂木明	124-0001	葛飾区小菅3-18-11	03-3602-1161
日本ワイパブレード(株)	取締役社長 杉浦隆一	347-8585	埼玉県加須市下高柳311	0480-67-1105
大栄テクノ(株)	代表取締役 三原恒雄	526-0062	長浜市列見町217	0749-63-6601
(株)辻鐵工所	代表取締役社長 辻明伸	464-0850	名古屋市千種区今池3-26-9	052-732-1261
S & E プレーキ(株)	代表取締役 早原明信	448-0027	愛知県刈谷市相生町1-1-1	0566-25-2150
エムケーカシヤマ(株)	代表取締役社長 榎山剛士	385-0009	佐久市小田井1119	0267-65-7811
武蔵オイルシール工業(株)	代表取締役 武藤正弘	106-0032	港区六本木5-11-29	03-3404-6341
大野ゴム工業(株)	代表取締役 大野洋一	105-0001	港区虎ノ門1-8-11	03-3501-5825
東海マテリアル(株)	代表取締役社長 佐伯正裕	276-0047	千葉県八千代市吉橋1095-6	047-450-8511

会 社 名	代 表 者	〒	住 所	T E L
富士ブレーキ工業(株)	代表取締役 秋 山 武	306-0023	茨城県古河市本町4-1-9	0280-30-8281
日清紡ブレーキ(株)	取締役社長 西 原 孝 治	103-8650	中央区日本橋人形町2-31-11	03-5695-8916
キックスジャパン(株)	代表取締役 社 長 藤 田 賢 一	160-0023	新宿区西新宿3-1-2 広川ビル4F	03-3342-6310
P I A A (株)	代表取締役 前 川 眞一郎	112-0005	文京区水道1-12-15	03-6891-3331
TRWアフターマーケットジャパン(株)	ビジネス マネージャー 島 貫 徳 彦	103-0001	中央区日本橋小伝馬町14-6	03-5695-6191
(株) セ イ ハ ン	代表取締役 金 谷 哲 生	003-0832	札幌市白石区北郷2条2丁目2-14	011-873-2000
(株) 神 戸 マ ッ ダ	代表取締役 橋 本 覚	652-0892	神戸市兵庫区東柳原町3-10	078-651-6591

(参考)

全日本自動車部品卸商協同組合組織図



平成24年度決算報告書

自 平成24年4月1日

至 平成25年3月31日

全日本自動車部品卸商協同組合

財 産 目 録

平成25年3月31日

全日本自動車部品卸商協同組合
(単位：円)

摘 要	金 額
(一 資 産 の 部)	
I 流動資産	
1 現金及び預金	
(1) 現金	978
(2) 預金	34,433,659
① 普通預金3口 (みずほ銀行稲荷町支店)	33,868,352
② 普通預金1口 (みずほ銀行上野支店)	425,257
③ 郵便振替口座1口 (ゆうちょ銀行)	140,050
計	34,434,637
2 前払費用 (事務所賃貸料、共済掛金未経過分、通信料)	446,697
3 未収収益 (互換利用料、広告料、保険事務手数料)	554,166
4 仮払金費用 (理事会会場借料)	15,698
5 その他の短期資産 (未収賦課金)	210,000
流動資産計	35,661,198
II 固定資産	
有形固定資産	
1 工具、器具及び備品	7
有形固定資産計	7
無形固定資産	
無形固定資産計	0
外部出資その他の資産	
1 差入保証金・敷金	5,070,000
外部出資その他の資産計	5,070,000
固定資産計	5,070,007
資産合計	40,731,205
(二 負 債 の 部)	
I 流動負債	
1 未払金	
(1) 未払売上原価	0
(2) 未払通信運搬費 (電話代、郵便料)	18,925
(3) 未払持分 平成24年度分12口	600,000
計	618,925
2 預り金	
(1) 役職員預り金 (健康保険・厚生年金保険料) 4口	244,961
(2) 組合員預り金 ○○事業 ○○口	0
計	244,961
3 未払法人税等	1,000,100
4 未払消費税等	0
5 未払費用	
(1) 未払社会保険料 (健康保険・厚生年金保険料事業主負担)	427,426
(2) 未払費用 (印刷費、データ入力費、レンタル備品保守料)	143,593
計	571,019
6 仮受金 (平成25年度の加入出資金の仮受金)	200,000
流動負債計	2,635,005
II 固定負債	
1 退職給与引当金	0
固定負債計	0
負債合計	2,635,005
(三 正 味 財 産)	
I 正味資産	38,096,200

貸 借 対 照 表

平成25年3月31日

全日本自動車部品卸商協同組合

(単位：円)

(一 資 産 の 部)	(二 負 債 の 部)
I 流動資産	I 流動負債
1 現金 978	1 未払金 618,925
2 預金 34,433,659	2 預り金 244,961
3 売掛金 0	3 未払法人税等 1,000,100
4 前払費用 446,697	4 未払消費税等 0
5 前渡金 0	5 未払費用 571,019
6 未収収益 554,166	6 仮受金 200,000
7 仮払費用 15,698	流動負債計 2,635,005
8 未収賦課金 210,000	II 固定負債
流動資産産計 35,661,198	1 退職給与引当金 0
II 固定資産	固定負債計 0
i 有形固定資産	負債合計 2,635,005
1 工具、器具及び備品 7	
有形固定資産計 7	(三 純 資 産 の 部)
ii 外部出資その他の資産	I 組合員資本
1 差入保証金・敷金 5,070,000	1 出資金 31,900,000
外部出資その他の資産計 5,070,000	出資金計 31,900,000
固定資産計 5,070,007	2 利益剰余金
資産合計 40,731,205	(1) 利益準備金 0
	(2) その他利益剰余金
	① 特別積立金 0
	② 教育情報費用繰越金 0
	③ 当期末処分剰余金
	(イ) 当期純利益金額 4,499,986
	(ロ) 前期繰越剰余金 2,296,214
	当期末処分剰余金計 6,796,200
	その他利益剰余金計 6,796,200
	利益剰余金計 6,796,200
	組合員資本計 38,696,200
	II 評価・換算差額等
	1 その他評価・換算差額等
	(1) 脱退者持分払戻勘定 △ 600,000
	評価・換算差額等計 △ 600,000
	純資産合計 38,096,200
	負債及び純資産合計 40,731,205

損 益 計 算 書

自 平成24年4月1日
至 平成25年3月31日

全日本自動車部品卸商協同組合
(単位：円)

(三 事業費用の部)			(一 事業収益の部)		
① 購買・あっせん事業費用			① 購買・あっせん事業収益		
1. 購買事業売上原価			1. 購買事業売上高		
(1) 当期仕入高	972,680	972,680	(1) 組合員売上	972,680	
2. 購買費用			(3) 受取手数料	40,527	1,013,207
(1) 会議費	78,460		2. その他あっせん事業収益		
(2) 旅費交通費	1,362,840		(1) あっせん広告宣伝収入	3,150,000	
(3) 通信運搬費	36,010		(2) あっせん受取手数料	530,268	3,680,268
(4) RDSシステム利用登録費	300,000		計	4,693,475	
(5) 雑費	17,010	1,794,320	② 共同宣伝・販売促進事業収益		
計		2,767,000	1. エアフィルター交換事業収入	0	0
② 共同宣伝・販売促進事業費用			2. ブレーキメンテナンス事業収入	0	0
1. エアフィルター交換促進事業費用	0	0	計		0
2. ブレーキメンテナンス事業費用	0	0	③ 互換システム事業収益		
計		0	(1) 組合員利用手数料	4,499,250	
③ 互換システム事業費用			(2) 賛助会員利用手数料	72,450	
1. 互換システム運用・管理費			(3) 外部利用手数料	861,000	5,432,700
(1) システム運用・保守管理委託費	1,302,000		計		5,432,700
(2) 付属受発注システム開発委託費	757,680		④ 教育・情報事業収益		
(3) データ入力費	412,500	2,472,180	1. 研修・講習会事業収益		
2. 互換システム事業費用			(1) 参加費収入	0	
(1) 会議費	96,593		(2) 教育賦課金収入	0	0
(2) 旅費交通費	1,742,080		2. 情報提供事業収益		
(3) 雑費	12,495	1,851,168	(1) 機関誌広告料収入	69825	
計		4,323,348	(2) 機関誌購読料収入	0	69,825
④ 調査・研究事業費用			計		69,825
1. 部品取引実態調査費用	377,441		⑤ 福利厚生事業収益		
2. 組合員実態調査費用	377,440		1. 団体保険事務手数料収入		
計		754,881	(1) 団体定期保険事業手数料収入	7,354,920	
⑤ 団体協約締結等事業費用			(2) PL保険事務手数料収入	209,535	7,564,455
1. 会議費	54,144		2. 福利厚生事業参加費収入	0	0
2. 旅費交通費	1,699,080		計		7,564,455
計		1,753,224	事業収益の部合計		17,760,455
⑥ 教育・情報事業費用					
1. 講習会等開催費用			(二 賦課金等収入の部)		
(1) 会場借料費	12,600		⑥ 賦課金等収入	27,985,000	27,985,000
(2) 雑費	630	13,230	⑦ 負担金収入		
2. 情報提供事業費用			1. 総会参加負担金収入	350,000	
(1) ホームページ運営費			2. 共同宣伝・販売促進負担金収入	0	
ロ、ホームページ管理費	25,000		3. その他負担金収入	0	350,000
イ、ホームページ改善費	345,400		賦課金等収入の部合計		28,335,000
ハ、雑費	0	370,400			
(2) 機関紙等発行費(プライムニュース)			(五 事業外収益の部)		
イ、情報収集・編集委託費	660,000	660,000	⑧ 事業外収益		
計		1,043,630	1. 賛助会員会費収入	3,700,000	
⑦ 福利厚生事業費用			2. 協賛金収入	0	
1. 団体定期等保険事業費用			3. 受取利息収入	5,818	
(1) 通信運搬費	65,240		4. 雑収入	187,300	
(2) 印刷製本費	107,888		5. 加入手数料収入	0	3,893,118
(3) 雑費	1,680	174,808	事業外収益の部合計		3,893,118
計		174,808			
事業費用の部合計		10,816,891			
事業総利益金額		35,278,564			

(単位：円)

(四 一般管理費の部)		(七 特別利益の部)	
⑧ 一般管理費		⑨ 特別利益	
1. 人件費		1. 補助金収入	0
(1) 役員報酬	7,200,000	2. 会計セミナー負担金収入	12,600
(2) 職員給与	6,911,042	3. 貸倒引当金	0
(3) 福利厚生費	2,383,306	4. 前期損益修正益	0
(4) 特定退職掛金支出	0	5. 特別積立金取崩	0
	16,494,348	6. その他特別利益	0
2. 業務費		特別利益の部合計	12,600
(1) 会議費	1,103,692	収益の部合計	50,001,173
(2) 旅費交通費	3,918,970		
(3) 通信運搬費	489,027		
(4) 印刷製本費	836,383		
(5) 器具備品費 (電話機等リース料を含む。)	2,812,165		
(6) 事務所賃貸料	5,159,700		
(7) 光熱水料費	448,013		
(8) 消耗什器・備品費	135,576		
(9) 消耗品費	125,234		
(10) 諸謝金	1,207,500		
(11) 関係団体負担金	353,500		
(12) 減価償却費	8,966		
(13) 雑費	284,422		
	16,883,148		
3. 諸税負担金			
(1) 租税公課	4,000		
(2) 消費税等	302,700		
	306,700		
一般管理費の部合計	33,684,196		
事業利益金額	1,594,368		
(六 事業外費用の部)			
⑨ 事業外費用	0		
事業外費用の部合計	0		
経常益金額	5,487,486		
(八 特別損失の部)			
⑩ 特別損失	0		
特別損失の部合計	0		
税引前当期純利益金額	5,500,086		
⑪ 税等			
1. 法人税等	1,000,100		
2. 法人税等調整額	0		
計	1,000,100		
費用の部合計	45,501,187		
当期純利益金額	4,499,986		

剰 余 金 処 分 案

自 平成24年4月1日
至 平成25年3月31日

I 当期末処分剰余金	
(1) 当期純利益金額	4,499,986円
(2) 前期繰越剰余金	2,296,214円
計	6,796,200円
II 剰余金処分類	
(1) 利益準備金への振替額	679,700円
(2) 特別積立金への振替額	679,700円
(3) 教育情報費用繰越金への振替額	1,280,100円
計	2,639,500円
III 次期繰越剰余金 (I - II)	4,156,700円

監 査 報 告 書

中小企業等協同組合法第40条第5項により、平成25年4月16日理事長から提出された平成24年度財産目録、貸借対照表、損益計算及び剰余金処分案について監査した。

1. 監査方法の概要

決算関係書類の監査のため、会計に関する帳簿、書類を閲覧し、計算書類について検討を加え、必要な実査、立会、照合及び報告の聴取、理事会議事録その他通常取るべき必要な方法を用いて調査した。

2. 監査結果の意見

- (1) 財産目録、貸借対照表、損益計算書は、全日本自動車部品卸商協同組合の財産及び損益の状況のすべての重要な点において適正に表示している。
- (2) 剰余金処分案は法令及び定款に適合している。

平成25年4月16日

全日本自動車部品卸商協同組合

監 事 松 尾 徳 一



監 事 篠 原 秀 樹

